

2024年度 第20回全道自治体職員フットサル大会 北ブロック 開催要項

1. 主 旨 本大会は、地方自治体職員の親睦と交流を図るとともに、公の施設の設置・管理にあたるものとして、北海道フットサルの普及と発展のためにささやかながら貢献することを目的とする。
2. 名 称 2024年度 第20回全道自治体職員フットサル大会 北ブロック
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟、北海道自治体職員サッカー連盟
4. 主 管 道北地区サッカー協会、名寄地区サッカー協会
5. 後 援 公益財団法人北海道スポーツ協会、名寄市、名寄市教育委員会、Nスポーツコミッション、一般財団法人名寄市スポーツ協会
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 期 日 2024年11月3日(日)～11月4日(月祝)
8. 会 場 名寄市スポーツセンター
名寄市西7条南12丁目 TEL01654-3-6627
9. ブロック区分 十勝・釧路・オホーツク・根室・旭川・道北・宗谷・北空知の各地区サッカー協会を基本とするが、チーム事情により他の地区からも参加できるものとする。
10. 参加資格 (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル第1種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
(2) 2024年度、北海道自治体職員サッカー連盟に加盟したチームであること。また、同一自治体職員をもって構成されたチームであること。
(3) 大会参加申込書提出前に加盟登録手続き4項目がすべて終了していること。(加盟チーム登録・加盟職員登録・ユニフォーム登録・加盟金振入)
(4) 下記の(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料2,000円を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
(5) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料5,000円の振込完了を以って加盟したチームとする。)
11. 参加チームとその数 参加チーム数は最高9チームまでとし、申込みが9チームを超える場合の参加チーム選考基準は、次のとおりとする。
 - ① 複数チーム申込みの自治体からは1チームのみの参加とする
 - ② 大会開催ブロック区分のチームを優先する
 - ③ 全道自治体職員サッカー選手権大会に未出場のチームを優先する
 - ④ 帯同審判員がいるチームを優先する
 - ⑤ 抽選
12. 大会形式 (1) 原則1グループ3チームによる予選ラウンド(総当り戦)と決勝ラウンドにより実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
(2) 3位決定戦は行わない。
(3) フェニックストーナメント等を実施する場合は、決勝ラウンドに進出できなかったチームがトーナメント方式等で行う。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
(4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

- (5) 予選ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア)	警告1回	1ポイント
(イ)	警告2回による退場1回	3ポイント
(ウ)	退場1回	3ポイント
(エ)	警告1回に続く退場1回	4ポイント
 - ⑦ 抽選
- (6) フェニックストーナメント等の試合時間は、組合せを決定する際にチーム数により調整し、決定する。

13. 競技規則

大会実施年度のフットサル競技規則による。

14. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズは、原則として36m×18mとする。
- (2) 試合球は、フットサル4号ボール
- (3) 競技者の数
 - ・競技者の数:5名
 - ・交代要員の数:10名以内とする。
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (4) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名、役員4名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は5名以内とする。))とする。
- (5) ユニフォーム
 - ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAユニフォーム規程(2022年2月10日施行)に則る。

- (6) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。
- (7) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
予選ラウンド(総当り戦)は、12分間(前後半各6分間)、決勝ラウンドは、16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは、予選ラウンド2分間、決勝ラウンド3分間とする。(前半終了から後半開始前まで)なお、チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 予選ラウンドは引分けとする。
 - ② 決勝ラウンドおよびフェニックストーナメント等において勝敗が決定しない時は、トーナメントの場合、PK戦により勝敗を決定する。
 - ③ トーナメントの場合決勝戦においては、6分間(前後半各3分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK戦により勝敗を決定する。
 - ④ トーナメントの場合延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 - ⑤ トーナメントの場合PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) タイムアウトは、適用しない。

15. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、予選ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
- (6) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
- (7) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

16. 参加料等

参加料22,000円・審判不帯同料16,500円(各消費税10%込)

17. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手25名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は、所定の書式(下記(6)申込先(A))に記載の a~c)を下記(4)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること。チームから提出された書式 a~c は、所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)・(C)・(D)に送付される。

※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。

- (3) 参加料および審判不帯同料は、申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。
- (4) 申込締切日 2024年10月15日(火) 15時まで厳守
- (5) 上記(4)申込締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

- (6) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会事務局
 a 参加申込書(E-mail)
 ※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。
 b プライバシーポリシー同意書(E-mail)
 c 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
- (B) (公財)北海道サッカー協会
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
 北海道フットボールセンター内
 TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101
- (C) 道北地区サッカー協会
 〒096-0015 名寄市西5条南11丁目2-26
 E-mail: dhohoku1@guitar.ocn.ne.jp
 ・参加料22,000円・審判不帯同料16,500円(消費税入)
 ・大会参加料および審判不帯同料振込口座
 北星信用金庫 本店 普通 0144415
 道北地区サッカー協会 会長 栗原 智博
- (D) 北海道自治体職員サッカー連盟
 加盟登録審査担当 常任理事 森谷 曜緒
 E-mail: moritani-teruo@city.nayoro.lg.jp
18. 組合せ 組み合わせは、北海道自治体サッカー連盟において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は、HKFAの公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
19. 帯同審判 (1) 参加チームは、JFAフットサル3級以上の資格を有する審判員を1チームにつき1名帯同させること。帯同する審判員の氏名・級を参加申込書に記入すること。
 (2) 帯同審判員は、2日間その業務に当たるものとする。
 (3) 帯同審判員は、選手と兼ねることはできる。その際は審判業務を優先しなければならない。
 (4) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
 (5) JFA フットサル3級以上の資格を有する審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料16,500円(消費税入)を17. 参加申込の(6)申込先(C)に納入すること。
 (6) 大会2日目のフェニックストーナメント等について、大会協力審判員の協力により実施するため、3級以上の審判員を帯同できないチームは、前記不帯同審判料の負担とともに、大会協力審判員(4級)を1名チームに同行させること。その氏名・級を参加申込書の帯同審判欄に記入すること。(保有資格欄に4級と記載されている審判を「大会協力審判員」の登録とみなす。)
20. 監督会議および開会式 開催しない。
21. 表彰および閉会式 (1) 優勝、準優勝、第3位には公益財団法人北海道サッカー協会ならびに共催者から表彰状を授与する。なお、優勝チームには公益財団法人北海道サッカー協会杯ならびに北海道自治体職員サッカー連盟杯を授与して次回までこれを保持する。
 (2) 表彰式ならびに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負傷および事故の責任 (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
 (2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。

23. その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング(以下、「MCM」という。)
各試合競技開始時間の20分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、運営スタッフ、両チームの監督および審判員とMCMを行う。
なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー表提出用紙の回収、選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。
FPおよびGKそれぞれ正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。
タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守等について確認を行う。
- (2) 選手証: 各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、JFA Web登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (3) チームの監督は、監督会議の出席および各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合、および試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールによりHKFA事務局に理由および監督代行者(参加申込書記載の役員から)氏名を記載してHKFA事務局にE-mailにて届け出すること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。また、不測の事態等のやむを得ない事情により監督が試合当日に欠席する場合は、電話等で会場運営責任者に連絡すること。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に報告すること。
 - ① 監督会議を無断欠席した場合は、本大会への参加を認めない。
 - ② 試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。
- (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (5) 北および南ブロック大会の上位による決勝大会は行わない。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料については、蓋のついた容器による「水のみ」に限定する。
- (7) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議のうえ対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
- (9) この大会は、北海道自治体職員サッカー連盟に加盟登録しているチームのみが参加できる大会となっているので、各所属地区協会は参加申込書を受理する際にチームに加盟登録手続きが完了しているか確認すること。
- (10) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会および北海道自治体職員サッカー連盟にて決定する。

以上